



南九州市

議会だより

—MINAMIKYUSHUCITY—

第38号

平成29年
5月10日



南薩縦貫道「知覧道路」開通式（平成29年3月26日）

【目次】

平成29年度一般会計当初予算	・ P 2
平成29年度特別会計当初予算	・ P 6
条例・人事案件	・ P 7
平成28年度補正予算	・ P 8

議会全員協議会	・ P 10
一般質問	・ P 11
市民の声	・ P 18

平成29年度 当初予算可決 枠配分方式（一律的削減）による歳出削減

一般会計歳出202億9千8百万円 前年度比4億7千1百万円減

3月定例会

平成29年第1回定例会は2月21日に招集され、3月24日までの32日間の会期で行われました。平成29年度当初予算及び平成28年度補正予算などが審議され、議案等29件を可決しました。

平成29年度 当初予算 一般会計

(単位：千円、%)

区分	H29予算額	H28予算額	増減額	増減率
1 議会費	173,287	177,003	△ 3,716	△ 2.1
2 総務費	2,423,058	2,499,349	△ 76,291	△ 3.1
3 民生費	6,793,795	7,167,049	△ 373,254	△ 5.2
4 衛生費	1,844,766	1,888,126	△ 43,360	△ 2.3
5 農林水産業費	1,322,751	1,596,011	△ 273,260	△ 17.1
6 商工費	198,086	209,919	△ 11,833	△ 5.6
7 土木費	1,252,048	1,438,547	△ 186,499	△ 13.0
8 消防費	1,064,776	1,121,677	△ 56,901	△ 5.1
9 教育費	2,693,324	2,072,387	620,937	30.0
10 災害復旧費	4,975	4,490	485	10.8
11 公債費	2,417,639	2,477,472	△ 59,833	△ 2.4
12 諸支出金	99,495	107,351	△ 7,856	△ 7.3
13 予備費	10,000	10,000	0	0.0
歳出合計	20,298,000	20,769,381	△ 471,381	△ 2.3

平成29年度より採用された枠配分方式による予算編成で、普通建設事業費を除く事業が、一律的に削減された予算が編成され、効率性と妥当性による効果的な予算となっているか慎重に審議しました。

一般会計の主な事業内容

運営するため、介護保険事業特別会計へ市の負担分を繰り出すもの。

こども医療費助成事業費
1億704万7千円
中学校修了までの子ども
の医療費の自己負担額の全
額を市が助成するもの。

議会費

市議会議員費

1億216万2千5百円

議員の報酬・費用弁償
及び共済費等で、議会の
活動に要する経費。

総務費

行政嘱託員関係費

1億168万8千3百円

行政事務の一部を担う
行政嘱託員の報酬等。

市制施行10周年記念事業費

484万4千円

市制施行10周年にあたり、
記念イベント等を実施し、
市民とともに祝うもの。

衛生費

清掃総務費（一般経費）

4億176万6千3百円

一般廃棄物の適正処理
による生活環境の保全及
び公衆衛生の向上を図る
ための一部事務組合への
負担金。

浄化槽設置整備事業費

724万9千9百円

合併浄化槽の設置を推
進し、生活排水による公
共用水域の水質汚濁を防
止するもの。

民生費

介護保険事業特別会計繰出金

7億171万9千2百円

介護保険事業を円滑に

農林水産業費

農業委員会費

248万4千1百円

農業委員及び新設され
る農地利用最適化推進委
員の活動に要する経費。

基幹水利施設管理事業費

1億500万2千円

基幹水利施設（南薩畑
かん）の適切な管理及び
整備により安定的な供給
を図るもの。

基盤整備促進事業費

518万4千7百円

生産性向上のため農道
などを整備し、農業経営
の安定及び維持管理費の
軽減を図るもの。

教育費

頤娃地区統合中学校整備
事業費

8億584万8千6百円

新生「頤娃中学校」の
平成31年4月開校に向け
た設計委託、新築工事な
どに係る経費。

体育施設管理費
（平和公園）

569万2千1百円

知覧体育館耐震補強及
び改修工事などの経費。

消防費

広域消防組合費

7億453万4千5百円

指宿南九州消防組合へ
の負担金。

消防団員費

747万7千円

地域に密着して活動す
る消防団員（定数594
名）の報酬や費用弁償な
どの経費。

空家等対策事業費

484万8千円

南九州市空家等対策協
議会の開催及び特定空家
等の解体補助に要する経
費。

商工費

商工総務費（一般経費）

2074万1千円

商工業振興を図るため
の各種補助金、特産品の
PRと販売に要する経費。

土木費

市道補助整備事業費

2億815万4千円

国の補助事業を活用
し、市道の整備を行うも
の。

夢・風の里アグリランド
えい管理運営費

419万7千7百円

施設の運営及び維持管
理に要する経費で指定管
理委託料など。

土木総務費（一般経費）

2480万9千円

道路愛護作業に伴う報
償費や修繕料などに要す
る経費。



竹迫橋の架替工事



統合のため整備する頤娃中学校

条例の制定・改正

南九州市顕娃ごみステーション条例

- ・H29 年度から南九州市顕娃ごみステーションを設置する。
- ・顕娃地域居住者の一般廃棄物が対象。
- ・指定ゴミ袋に入れて持ち込む。
- ・開業日は火・金・日曜日。
- ・ただし、12 月 27 日から 30 日は開業し、12 月 31 日から 1 月 3 日は休業。

その他の条例

- ・南九州市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び南九州市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ・南九州市個人情報保護条例の一部を改正する条例等の一部を改正する条例
- ・南九州市税条例などの一部を改正する条例
- ・南九州市青少年剣道振興基金条例を廃止する条例
- ・南九州市顕娃歴史民俗資料館条例の一部を改正する条例
- ・南九州市総合交流促進施設（ちらん夢郷館）条例の一部を改正する条例
- ・南九州市特別会計条例及び南九州市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- ・きばいやんせ南九州市ふるさと寄附条例の一部を改正する条例
- ・南九州市報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- ・南九州市かごしまエコファンドクレジット事業基金条例
- ・南九州市立学校体育施設開放事業照明施設使用料徴収条例の一部を改正する条例

南九州市仏壇産業後継者育成確保資金貸与条例の一部を改正する条例

- ・条例名を「南九州市川辺仏壇産業後継者育成確保資金貸与条例」とする。
- ・貸与月額を 5 万円から 3 万円に、貸与期間を 3 年間に 4 年間に改める。
- ・対象者は、本市に居住する 40 歳未満の者で、川辺仏壇協同組合に加入している事業所において、正規雇用者として新規に従事し、将来にわたり川辺仏壇産業を担う強い意志をもつと認められる者。

南九州市課設置条例の一部を改正する条例

ふるさと振興室を新設し、世界記憶遺産推進室を世界の記憶推進室に改める。

南九州市二松台公園運動施設及び御領体育館条例の一部を改正する条例

曜日	使用時間	
月	休場日	
火～土	8:30-22:00	
日	8:30-17:00	

*12月29日から1月3日までは休業日。
*月曜日が国民の祝日などの休日の場合はこの限りでない。

南九州市出生祝金支給条例の一部を改正する条例

◎出生祝金支給額

	H28年度まで	H29年度以降
1人目	0円	
2人目	50,000円	37,390円
3人目以降	100,000円	

*37,390 円は、ミナミキュウシュウにちなんだ金額です。

議会を傍聴してみませんか

次の議会 6月20日(火) 開会予定

*手続き簡単 本館2階で住所・氏名を書きだけ

6月定例会

- 6月20日 本会議（開会）補正予算等質疑・委員会付託、一般質問
- 21日 本会議 一般質問
- 22日 本会議 一般質問
- 23日 常任委員会
補正予算等審査
- 30日 本会議（閉会）

◆議会中継◆
市ホームページまたは各支所ロビーでご覧いただけます。

人権擁護委員は、市が議会の意見を求め法務大臣に推薦します。任期は、法務大臣が委嘱した日から3年間です。



平石 大氏

知覧町南別府

◆人権擁護委員◆

人事案件

平成29年度当初予算 特別会計・企業会計

(単位：千円、%)

区分	H29予算額	H28予算額	増減額	増減率
国民健康保険事業	7,243,600	7,150,000	93,600	1.3
後期高齢者医療	560,200	548,300	11,900	2.2
介護保険事業	4,910,000	4,832,000	78,000	1.6
農業集落排水事業	77,400	76,500	900	1.2
公共下水道事業	144,500	138,500	6,000	4.3
水道事業（収益的支出）	611,636	446,074	165,562	37.1
水道事業（資本的支出）	439,041	307,623	131,418	42.7
簡易水道事業	0	288,400	△ 288,400	△ 100
総額	13,986,377	13,787,397	198,980	1.4

*H29 年度から、簡易水道事業は水道事業に統合されました。

国民健康保険事業は7年ぶりの市債発行へ
伸びる医療費に追いつかない収入
市民一人ひとりが医療費削減に努力を！

特別会計の主な事業

国保 7 年ぶりの市債発行へ

1. 国保ってなに？

皆さんが病院で出す保険証にはいくつか種類があります。その一つが国民健康保険（国保）です。主に自営業や退職者の方が入る保険です。運営は市が行っておりますが、H30 年度から県が運営予定です。

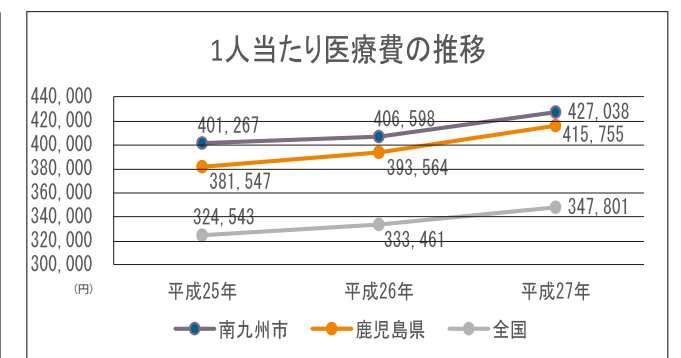
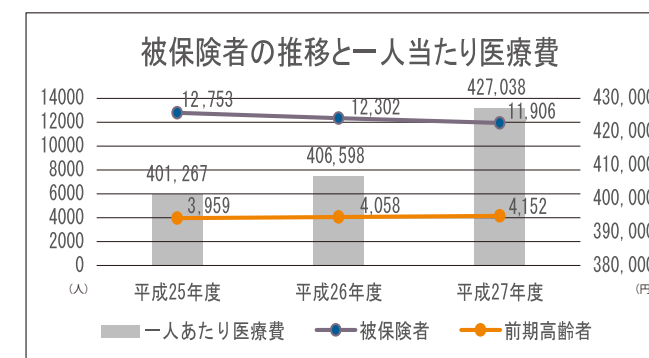
2. なぜ市債発行（借金）となったの？

一人当たりの医療費（支出）が伸びている ことに対応するものです。今年度は 1 億 4,500 万円を一般会計（普通の財布）から国保の財布に繰り入れますが、それでも足りないので、**9,400 万円を市債発行**することとなりました。

3. これからはどうする？

収支を良くするためには、入るお金を増やすか、出るお金を減らすかです。入るお金の確保は、保険税増額か、一般会計（普通の財布）からより多くもらうか、市債か、さまざまな考えがあります。

出るお金は、医療費の支払いが支出の多くを占めることから、**健康づくり**の重要性が叫ばれており、今回の議会でも委員会から意見が出されました。



移住定住促進対策事業費や夢・風の里アグリアンドえい 管理運営費などを補正

一般会計補正額
補正後予算総額

▲3億5913万円
227億1248万円

28年度
3月補正

一般会計補正予算(第6号)

総務費

移住定住促進対策事業費
300万円

移住定住促進対策補助金申請者の増加が見込まれるため増額するもの。

問 補助金の申請状況は。
答 平成28年度の申請は市外が21件、市内は61件であった。

平和基金費

▲5786万5千円

知覧特攻平和会館使用料の減額等により基金への積立金を減額するもの。

問 平和会館使用料が減額となった要因は。
答 熊本地震と桜島噴火警戒レベルの影響により入館者が減ったもの。

衛生費

不被害虫対策費

▲827万1千円

ヤンバルトサカヤスデの発生が少なかったことから不用見込額を減額するもの。

清掃総務費(一般経費)

▲7275万7千円

南薩地区衛生管理組合の事業実績見込みに伴い負担金を減額するもの。

民生費

温泉センター管理費

21万4千円

知覧温泉センターの配管から錆びた金属片とプラスチック片が多数出てきたため、機械室内配管の肉厚を測ることににより老朽化の程度を調査するもの。

問 調査内容及び今後の対応は。
答 機械室内配管10箇所程度の肉厚測定を行い、老朽化の度合いによって今後の対応策を検討する。

農林水産業費

機構集積協力金交付事業

787万2千円

農地中間管理機構を活用した農地の出し手を支援する機構集積協力金を増額補正するもの。

問 集積協力金の内容は。
答 地域集積協力金が約532万円、経営転換協力金が約1420万円、耕作者集積協力金が約5万円である。

有害鳥獣等駆除事業費

79万円

有害鳥獣捕獲実績が当初見込みより増加したことにより増額するもの。

【日28年度の実績見込数】	
イノシシ	379頭
タヌキ等	464頭
カラス	57羽
ウサギ	11羽
シカ	1頭
カモ類	1羽

南九州市内に住宅の取得及びリフォームされる皆さまへ

南九州市では、定住化の促進、自治会及び市内経済の活性化を図るため、本市内において住宅の取得等をされる方に補助を行います。

移住・定住促進対策補助金制度の概要(平成29年4月～)

補助金額は住宅取得経費(新築、購入、リフォーム)及び土地取得経費の合計額の1割もしくは下記項目の補助金額のいずれか低い額を交付します。

※土地取得に係る補助金の加算がある場合に限る

定住：市内居住者(50歳未満)	移住：市外居住者※(転入者)
① 新築・建売購入・・・・・・20万円 【加算金】ⅰ) 市内建築業者※1 20万円	④ 新築・建売購入・・・・・・20万円 【加算金】ⅰ) 市内建築業者※1 20万円 ⅱ) 土地取得(ア・イのいずれか) ア) 南九州市分譲宅地 100万円 イ) その他(1/5補助) 50万円以下
② 中古住宅購入・・・・・・20万円 【加算金】購入金額200万円以上(土地代除く)	⑤ 中古住宅購入・・・・・・20万円 【加算金】購入金額200万円以上(土地代除く)
③ リフォーム※2・・・・・・20万円 【加算金】ⅰ) 市内建築業者※1 20万円	⑥ リフォーム※2・・・・・・20万円 【加算金】ⅰ) 市内建築業者※1 20万円 ⅱ) 住宅・土地取得(1/5補助) 20万円以下

※1 本市内に本社を有する建築業者等。
※2 断熱、外壁の補修、水回りの改修(トイレ、浴槽、洗面、排水、パリアフリー等)。
※3 市外に本社を有する建築業者等。
※4 リフォームで中核的修繕は、施行前の調査が必要になります。
※5 本人の父母又は配偶者の父母が居住している自治体。
※6 本市に1年以上在住し、本市に転入しようとする者。
※ 加算金については、住宅取得経費等の合計額の1割には適用されません。

◆補助金交付の例◆

1. 市外居住者が土地(市分譲宅地以外)を取得し、新築住宅を取得した場合
(土地取得経費500万円、新築工事経費1千500万円、市内建築業者)

A 住宅取得等にかかった経費の1割 ・2千500万円 × 0.1 = 250万円 (土地代500万円 + 新築工事経費1千500万円)	B 上記項目の額(④新築・建売購入) ・定額20万円 + 市内建築業者20万円 + 土地代50万円 = 90万円
補助金交付額(AとBのうち低い額)・・・90万円	

2. 市内居住者が住宅をリフォームし、出身自治会を移した場合
(リフォーム経費300万円、市内建築業者)

A 住宅取得等(リフォーム)にかかった経費の1割 ・300万円 × 0.1 = 30万円	B 上記項目の額(⑥リフォーム) ・定額20万円 + 市内建築業者20万円 = 40万円
補助金交付額(AとBのうち低い額)・・・30万円	

※経費の流れは裏面に

移住定住促進補助金のパンフレット

土木費

県道整備事業費

107万3千円

県道石垣加世田線の勝目工区他2工区の負担金を増額し、県道石垣喜入線の青戸工区他3工区の負担金を減額するもの。



県道石垣加世田線勝目工区

商工費

夢・風の里アグリランドえい管理運営費

520万円

故障したアグリ温泉のボイラー更新に要する経費。

問 故障から更新決定までの経緯と営業再開の見込みは。
答 1月15日にボイラーが故障し、修繕を試みたが使用不能となった。その後の対応について協議を重ね、ボイラーの更新を決定した。5月中旬に営業再開予定である。

一般会計補正予算(第7号)

国民健康保険事業

一般被保険者療養給付費
8000万円

一般被保険者療養給付費に不足が見込まれるため増額するもの。

介護保険事業

居宅介護サービス給付費
1億4200万円

高齢者元気度アップ・ポイント事業に不足が見込まれるため増額するもの。

特別会計補正予算

居宅介護サービス給付費(医療費等負担金)の不足が見込まれるため増額するもの。

高齢者元気度アップ・ポイント事業費
300万円

教育費

給食センター管理運営費(一般経費)
205万1千円

プロパンガス代及び上下水道料などの不足見込額を増額するもの。



休業中のアグリ温泉



高齢者元気度アップ・ポイント事業

市民の声を 行政に問う

一般質問 13人が登壇

議会会議録はこちらで
見ることができます。

- 地区公民館
- 市立図書館
- ホームページ（南九州市）

市長 人口減少の大きな原因である若者の確保が大きな課題であると認識している。人口ビジョンを踏まえ「結婚・出産・子育て」の実現や定住促進、地場産業支援や企業誘致などの地域経済振興策に取り組み、人口流出

浜田 人口問題の解消を図る地方創生を目指した各種事業の進捗状況と評価、着実な実行など、危機感をもって取り組みが必要がある。今後の人口問題に対する市長の取り組みを問う。



浜田 茂久 議員

人口問題

人口減少と地方創生の 取り組みを問う

市長／人口流出を防ぎ、市民が安心して暮らせる社会の確保に努める。

浜田 地区ごとの地方創生対策は。また、人口減少回避のための取り組みを指揮するキーマンの発掘と、対策の緊急性からスピードアップを図る上

で必要とされる人材を登用する考えはないか。
市長 南九州市創生総合戦略に基づき具体的な事業を職員、関係団体など一体となって推進している。
人材については地域おこし協力隊員の活用に加え、市内の金融機関とプロジェクトチームによる政策立案、労働局との協定に基づく雇用対策、市の組織を強化して移住定住促進対策などを着実に実行していく。



ふるさとの山と海

議会全員協議会

◎空き家所有者の意向に関する
アンケート結果報告書について

◎南九州市空家等対策基本計画について

空き家等に関するアンケート 調査集計結果

- 調査期間 平成28年12月14日～平成29年1月20日
- 対象物件数 1723件
- 送付先 調査対象建築物の所有者等
- 目的 利用されていない建築物の状況や所有者等の利活用の考え方について把握し、今後のまちづくりや空き家対策に活用するため。
- 提出方法 返信用封筒で郵送
*郵送した1723件のうち、781件回収、907件未回収、35件が宛先不明（回収率45%）

◆回答結果（抜粋）

問	家屋はどのような状態となっていますか。	
回答	空き家である	48.1%
	時々利用している	31.0%
問	空き家になって何年経ちましたか。	
回答	5年以上10年未満	22.4%
	5年未満	19.5%
問	空き家になった理由は何ですか。	
回答	住んでいた人が死亡したため	60.7%
	住んでいた人が施設入所、入院	9.9%
問	空き家の今後の活用について。	
回答	活用したい	77.3%
	予定なし（現状のまま）	13.1%

○空き家を活用したい人への質問

問	活用の内容は	
回答	今後も自分または家族が管理する	202件
	家屋を解体したい	196件
	売却したい	186件
	賃貸したい	84件
	地域に有効活用してもらいたい	73件

○空き家の管理・活用に関する要望

解体除去に対する補助がほしい	144件
活用方法についてアドバイスや情報がほしい	143件
売却・賃貸する場合の相手先の情報がほしい	110件

南九州市空家等対策基本計画

計画の背景

急激に進行する人口減少社会のなかで、空家に関する問題は、全国的に表面化してきています。特に管理不十分な空家問題は防災・防犯・安全・環境・地域の活性化・景観の保全などの面から市民生活に悪影響を及ぼすため、早急な解決が求められています。

国は、この空家問題の抜本的な解決策として平成27年5月26日に「空家対策の推進に関する特別措置法」を施行し、危険な放置空家について、各自治体に立入調査の権限を付与し、所有者に修繕や撤去などの指導・助言、勧告、命令を行えるほか最終的に行政執行による撤去もできることを決めました。

南九州市では平成29年3月に南九州市空家等対策基本計画を作成しました。

対象とする空き家の種類

空家等

建築物又はこれに付属する工作物であって居住その他がなされていないことが常態であるもの及びその敷地をいう。ただし、国又は地方公共団体が所有し、又は管理するものを除く。

特定空家等

- ①倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態
- ②著しく衛生上有害となるおそれのある状態
- ③適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態
- ④その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態

解体補助について

※南九州市では空家等対策事業費として、特定空家等に限り解体費の3分の1以内で20万を上限に補助します。

高齢者福祉

訪問給食サービスの継続事業 について経過と対応は

市長／4月からのサービスが
提供できるように努めている



吉永 賢三 議員

予防事業が介護予防・日常生活支援総合事業に変わるが今後の取り組みは。

市長 国の基準に準じたサービスを実施し、要支援者等がこれまでと変わらないサービスが利用できる事業として構築した。

企業立地補助金要件の緩和は
市長／社会情勢を見極めて対応

吉永 企業立地補助金の新規地元雇用者の要件を緩和する考えは。

市長 現在のところ要件の緩和を見直す考えはないが、今後の社会情勢を見極めながら対応する。

吉永 補助金等の交付要綱を見直す検討は行ったか。

企画課長 23年度と28年度に見直しを行い、29年度から雇用創出補助金を30万円から50万円とした。



平成27年に立地協定を締結した都吹（株）

菊永 市として、観光大使にどのような活動を依頼し、どのような効果を期待しているか。

市長 現在18名の観光大使を委嘱しており、今回頼娃町出身の大相撲二所ノ関部屋のおかみさんで、元歌手の日高みづえさんに委嘱状を交付した。

活動内容は、本市の名称の普及をはじめ、観光、文化、歴史情報などの広報、その他本市に有益な情報の収集及び助言である。

菊永 ふれあい球技大会の開催は、ふれあい球技大会の実施について、H29年度において経済面の理由により大会を見直すため、校区・地区公民館長を対象に調査を行っているが、今後どのように進めていくのか。



菊永 忠行 議員

観光大使

どのような活動を依頼し、 効果を期待しているか

市長／本市の広報活動を依頼し、
地域の活性化を期待

現在大使には、本市のイメージデザインの名刺を配布して、日常の活動で、様々な方々にPRをお願いしている。これらの活動により、本市のイメージアップ、地域の活性化が図られていると考えている。

**ふれあい球技大会の
今後は**
教育長／地区の意思統一を図りながら行う



観光大使委嘱状交付式

教育長 市の財政状況を踏まえ、バレーボール、ソフトボール競技の相互審判と試合球の各公民館負担をお願いして、次年度も大会の趣旨を活かしたい。

LGBT

今後の取組みを問う

市長／市民の理解促進に努める



日置 友幸 議員

を行う考えは。
教育長 現在のところ予定はないが、重要な人権課題の一つとして認識している。

日置 LGBTに関する今後の取組みを問う。

市長 市民一人ひとりが個性を認め、思いやりをもって接することができるよう知識を身につける必要がある。国の動向や他自治体の取組などを参考に研究していく。

日置 H30年度からの第二次南九州市総合計画において、性的多様性に関する内容を入れ込む考えはないか。

企画課長 市民会議等を経て作られるものであり、現段階で明言はできないが、検討課題とする。



大倉野 由美子 議員

就学援助制度

支援の増額と新入学学用品費 前倒し支給を

教育長／新年度に増額を予算措置し、
入学準備金は中学生で検討中

万3千円、中学生2万1千円を3万円に増額。
学校給食費は小学生3万1千円を3万1千900円に、中学生3万6千円を3万6千300円に増額予定している。

大倉野 小中学生の新入学学用品費を、前々年度の所得を基準にして、入学前に支給する検討はできないか。

教育長 入学前支給については、所得のみの判断でなく、家庭環境の調査も行う。中学生については入学準備金として検討中。

日置 南九州市男女共同参画推進条例では「すべての人」を対象にしているが、LGBTも含まれるのか。

市長 LGBTの方々はもちろん、この世に生を受けたすべての人が含まれる。

日置 市民向け講座や職員研修などに取り組む考えは。

市長 学習できる機会を設けていきたい。

日置 中学校において最低3年に1回LGBT当事者による講演・学習

LGBTとは

L=レズビアン
(女性同性愛者)
G=ゲイ
(男性同性愛者)
B=バイセクシャル
(両性愛者)
T=トランスジェンダー
(社会的に割り当てられた性に捉われない人)

民間大手調査会社が2015年に行った調査によれば、日本人の約7.6%がLGBTを含む性的少数者だとわかっている。

大倉野 子どもの6人に1人は貧困の深刻な状態である。どの子も、経済的に不安なく学ぶことのできる財政的支援策である「就学援助制度」について、支給対象の給食費や修学旅行費を増額する考えはないか。

教育長 学校教育法19条は経済的困難な生徒への支援を定めており、対象人数と金額は年々増えている。

H29年度は修学旅行費小学生1万500円を1



ごみ処理

川辺清掃センターの 焼却灰等の対応は

市長／ボーリング調査などを
実施する



竹迫 毅 議員

文化会館統合の検討を

市長／検討が必要

竹迫 市内3文化会館は老朽化により維持管理費に年間7800万円を要しており、統合すると年間5200万円の節約になると思う。早急に検討すべきではないか。

市長 文化会館だけではなく、公共施設の総合的な検討が必要なことから、スピード感を持って方向性を出していきたい。

学校跡地

どのように活用する考えか

教育長／地域と具体的活用について
協議していく



米満 孝二 議員

松くい虫防除対策は

市長／事業の継続的な
推進に努める

米満 松くい虫による松の被害が拡大している。防除対策をどのように展開し、被害を防止していく考えか。

市長 松くい虫防除には、広域的な防除が必要なことから、県や指宿市、関係団体と連携しながら現在取り組んでいる事業を継続的に推進し、松くい虫被害の防止に努めていく。

竹迫

川辺清掃センターの焼却灰などの処理については、大丸校区から要望もあると思うが、今後どのように対応するか。

市長

現在行っている無害化処理では、相当な期間と処理経費が必要で、より経済的で効率的対策のため、測量調査に続き、H29・30年度にボーリング調査を実施し、ダイオキシン濃度と正確な量、分布位置の現状把握を行う。



川辺清掃センター内の未処分焼却灰

米満

学校再編により小学校2校、中学校2校の4校が閉校となる予定であるが、跡地をどのように活用していく考えか。

教育長

H31年3月末までに4校が閉校となる予定であるが、閉校後の跡地活用については、地域の要望なども十分伺いながら、現在進めている再編協議の中で協議し、市職員で構成する南九州市公有財産活用等検討委員会などにおいて検討していく。



松くい虫による松の被害（写真は瀬平公園）

伝建地区

住宅や道路拡幅など 規制緩和を

教育長／歴史的景観を次世代に
伝えるため考えていない



鮫島 信行 議員

を守り、次世代に伝えるため、道路の拡幅及び規制の緩和については考えていない。

鮫島

伝建地区へのアクセス道として市道本町上溝線の整備はできないか。また、武家屋敷と一体

となった体験館など、市が新たな観光施設を整備するとともに、地区内の空き家を借上げ宿泊施設として整備し、ツーリズムの拠点とする考えはないか。

市長

道路整備については、伝建地区に選定され、現状変更は困難である。市が新たな観光施設の整備をする考えはない。宿泊施設整備についても、民間の力を活用することが望ましいと考えている。

保育士

処遇改善で就労支援を

市長／処遇改善に取り組む



内園 知恵子 議員

援と、国県の施策が十分活用されるよう努めている。

文化会館等の トイレ整備を

教育長／計画的に進めている

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

市長 トイレの混雑は把握している。また、生活様式の変化や高齢化等に伴い、洋式トイレの設置について、年々必要性が増していることも認識している。地域の文化の振興、生涯学習の推進のためにも利用者にやさしく、利用しやすい施設を目指して施設の整備を計画的に進めている。

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

・通学路の交通安全対策

内園

市内の3文化会館では、催し物の際、休憩

その他の質問

水田農業

米生産調整廃止後の振興策は

市長／収益力向上、生産基盤の強化に努める



大倉野 忠浩 議員

大倉野

H30年度からの米の生産調整廃止に伴う新たな内容は、また、新制度への自治体や農協の関与は、

市長

米の直接支払い交付金は29年度で廃止。県、市、J A、生産者等で構成する農業再生協議会を本年4月から統一し地域の「水田フル活用ビジョン」の見直しを行い、今後の米政策の見直しに対応する。

大倉野

生産調整廃止に伴い、水稲と転作物の用水の水系分離につ

ての考えは。

市長

生産者自らの生産となると、水不足や過剰作付による米価下落等が想定される。30年度以降の米政策について現行のブロックローテーションを維持し、休耕田において用水を使う新規需要

米等は水利組合との調整をお願いする。

大倉野

水田農業は、転作助成金なしでは成り立たないと考えるが、水田農業の今後の振興策は。

市長

農業再生協議会や関係機関と連携を図り、水田農業の成長産業化を推進し、高収益作物への転換を図り、所得を向上させる。生産基盤の強化に努め、集落営農組織の育成・強化を図るとともに農地中間管理事業及び日本型直接支払い制度等を活用し支援する。

主な転作物のH29年度からの交付金

(南九州市統一単価)

単位：円/10a

作物名	国単価	地域単価	交付単価
麦	35,000		35,000
大豆	35,000	18,000	53,000
飼料(基幹)	35,000	8,000	43,000
飼料(二毛)	0	10,000	10,000
wcs用稲	80,000	—	80,000
飼料用米 収量に応じて	55,000~ 105,000	8,000 県 5,000	55,000~ 105,000
耕畜連携	0	8,000	8,000
そば(基幹)	20,000	15,000	35,000
そば(二毛)	0	25,000	25,000
なたね	20,000		20,000
野菜(基幹)		12,000	12,000
澱粉甘藷		12,000	12,000

満留

市の諸施策を展開するためには財源を確保する必要がある。地方交付税が減少する中、必要な財源をどのように確保していく考えか。

市長

農業所得等の向上に資するための各種施策の実施及び移住定住の促進による人口の確保・拡大等による税収増に努めるほか、使用料・手数料などの収入の確保、ふるさと寄附金による地域の特産品のPRや消費拡大と、これを財源としたまちづくりの施策の展開、



満留 秀昭 議員

有利な国・県補助事業の導入などにより、諸般の施策を効果的に実施し、確保していく。

満留

いちき串木野市が個人や企業と出資し電力会社を設立し、その売

必要財源をどう確保するか

市長／移住定住促進、ふるさと寄附金などで

電収入により、子育て支援等に充てている。このような取り組みや、市の施設に太陽光パネルを設置し、売電収入で歳入を確保するなど検討できないか。

市長

売電収入については、以前は買い取り価格が高かったが、今では厳しいと聞く。今のところその考えはない。

その他の質問

職員体制について



太陽光発電設備

移住定住

各種対策に取り組んでいるが効果を問う

市長／これまで市の制度を200世帯が利用



西 次雄 議員

西 本市も移住定住対策に取り組んでいるがその効果を問う。

市長

H21年度から現在まで市の制度を約200世帯が利用している。空き家バンクでの契約成立者85件のうち4割が移住者となっており、市内の経済や様々な活動の活性化に繋がっている。

西

国のモデル事業で空き家等の広く住みやすい農家住宅を増やす支援策を活用し、Uイーターン者への地元事業所等への就職斡旋と一体的に取り

組む考えは。

市長

空家バンク制度で利活用の促進と、NPO等の空家再生による地域活性化の取り組み情報を共有し検討する。就職の斡旋は労働局との雇用対策協定により就職斡旋を行っている。

Uイーターン者への移住定住相談業務を担う「ふるさと振興室」を設置し、

西

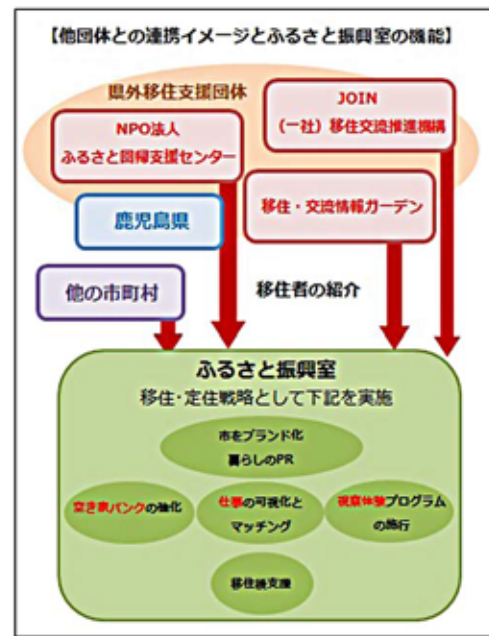
入会林野事業がなかなか進まないが、各整備組合長等に現状と課題を説明する考えは。

市長

現在の取り組み状況や今後の計画の説明をしていく。

西

いつ頃実施するか。耕地林務課長



観光振興

ユニバーサルツーリズムの取組みは

市長／ハード・ソフト両面から環境整備を行う



山下 つきみ 議員

山下 本市への観光客が年々減少傾向にあるなか、新たな観光の振興策として高齢や障がい等の有無に関わらず、誰もが安心して旅行を楽しむことができるユニバーサルツーリズムのための環境整備を進めていく考えは。

市長

観光等の余暇活動は広く国民生活に定着している。特に高齢者や障がい者等、何らかの配慮の必要な人は、旅における非日常的な楽しみに対する要望が強く、旅行

者のさらなる増加が見込まれる。旅行者を迎える本市においても、観光施設の多目的トイレの設置や段差

解消に努めている。今後もユニバーサルツーリズムの効果と必要性について、関係者と共通理解を図り、観光客受入団体の講習会の実施など、ハード・ソフト両面から、できる限りの環境整備を行い、おもてなしの心で迎えられよう取り組んでいきたい。



バリアフリー化された平和会館入口

市民の声

知覧町西元

西垂水文代

私の、町の、宝物

末の子が今年の春に卒業し、家へと帰ってききました。二人暮らしに花を添えてくれ、日々の笑顔と活力を与えてくれます。

県外への進学や就職と、故郷を離れる子ども達も多い中、「良かったね」という言葉をいただきます。

家族の誰もが喜び、祖母の顔もほころびました。これは小さな世界ですが、社会の縮図でもあると思います。この町を支えていくのは子ども達です。

ように思います。農業も厳しい産業ではありますが、この若者たちが希望を持ち誇りある仕事として、また、広い視野を持ち、チャレンジし、生活を豊かにしたいと思う心を支えていただける行政であってほしいと思います。

一度外の世界を経験した者は視点や感性も新しいものを持つていると思うのです。その芽をつぶさず、新しい風をこの町にも導入していつてくだ

さい。若者の声にも耳を傾け、これまで支えてくれた高齢者の方の経験や知恵を織り込みながら、市政にも反映していただけることを期待しています。



川辺町平山

内門智代



南九州市

みなさんは、自分が住んでいる南九州市が好きですか？そして、どう思いますか？

私は南九州市が好きです。私には住みやすい街です。私は、人生を幸せに過ごすためには、人間とのつながりや思いやる心が大切だと思っています。

思いやる心が相手に伝わり、相手の表情に変化が出て、相手も思いやる心で接することになります。優しさが増えてくると街が優しくなります。私は南九

州市はそんな街だと思っています。

今、私は川辺町に住んでいます。知覧で働いた時も頼みで働いた時もとても楽しく働かせていただきました。人の優しさにたくさん触れました。今も沢山の人たちに助けてもらいながら生きています。

そんな生活ができる南九州市が大好きです。色々と改善しなくてはいい問題もあるでしょう。その問題を放置するのではなく、解決しよう！改善しよう！と、頑張っている方々を私は目にします。そんな方々を私は「頑張っているね」と、本当に尊敬します。

南九州市の方々、南九州市を素敵な街にしてくれてありがとうございます。

募集

市議会では、議会で決定した施策等の報告及び市民の皆様と意見交換を行う議会報告会を開催する地区公民館を募集します。

◎開催時期：平成29年10月～11月中旬

◎申込締切：平成29年6月末日まで

◎申込・お問合せ：0993-83-2511（議会事務局）

編集後記

平成29年3月定例会が終了しましたが、議員は議案採決の立場にあり、広い見識を持つ必要があります。

世界をリードするアメリカ大統領就任演説で繰り返した「アメリカンファースト」はアメリカ国民の幸福を第一の優先順位においた政策で、日本においても当たり前のことです。

政治においては第一に考えることは、市民の生活であります。

市議会における質問も市民の生活に重点を置いたものであり、その内容を広報委員全員で編集作成しました。

今後意見等をいただければ幸いです。

（浜田）

▼広報編集委員会

委員長 西 次雄
副委員長 鮫島 信行
委員 日置 友幸

大久保 太智
浜田 茂久
満留 秀昭



◎発行：鹿児島県南九州市議会
TEL 0993(83)2511

◎編集：議会広報編集委員会
FAX 0993(83)4658

◎発行責任者：蔵元 慎一
ホームページ <http://www.city.minamikyushu.lg.jp>